



たいよう組 宇宙プロジェクト



～プロローグ～

はじまりは1冊の図鑑から…

たいよう組に進級した4月。
本棚の中にあった1冊の図鑑。
その図鑑に興味をもった子どもたち。そこから壮大な取り組みが始まりました。



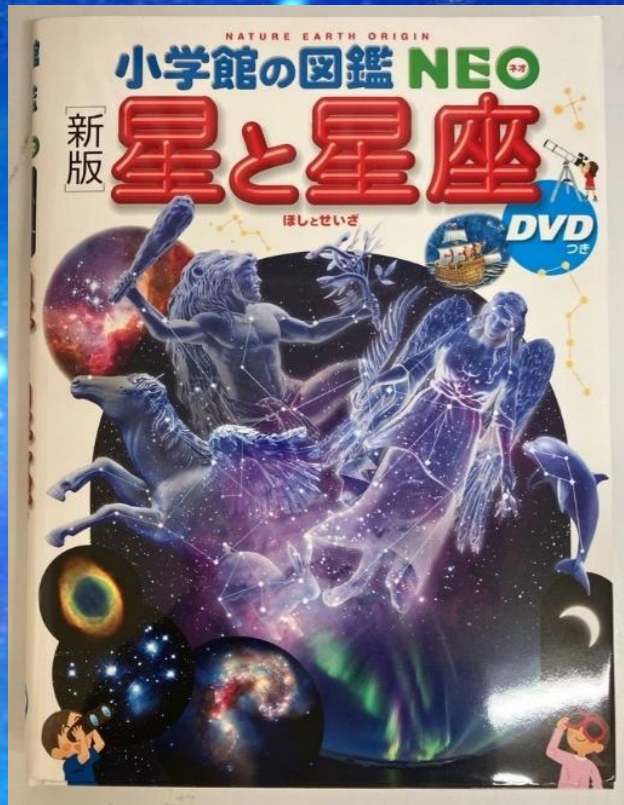
★★「どうして?」「なに?」「どうなるの?」★★



1冊の図鑑から「どうして?」「なに?」「どうなるの?」という興味を大切にし、自分で考えたり、調べたりする経験を積み、友だちと話し合いながら、いろいろな素材を使い、ロケット・惑星・星座などの製作活動を進めることに……

子どもたち自身が主体となって活動を作り出そうとしている姿勢が見られ、宇宙という広がりのあるテーマは多方面に発展していきました。

【調査・探検】 ★★宇宙への未知なる好奇心★★



星や星座への興味が膨らんで
いる子どもたち。そこでプラ
ネタリウム見学へ。調査・探検
のスタート！初めての星空体
験に宇宙への探求心が一気に
加速しました。園に戻ってから
は12星座を形にする表現活
動を楽しむなど未知の世界へ
夢中になっていきました。

案内役の
やじるしくん
子どもたちの
人気者に！



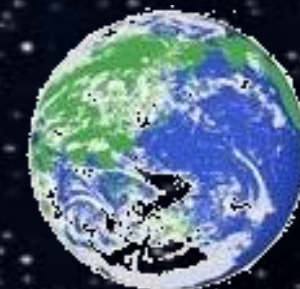
【具体化・製作】★★ラキューで12星座を表現&惑星づくり★★



プラネタリウム見学で得た知識をリアルなイメージに繋げラキューで**12星座**を作り始めました。

他にも「惑星を作りたい」「宇宙には何がある？」子どもたちのイメージがどんどん膨らんでいきました。

たいよう会議
今年の「こどもまつり」
テーマは【**宇宙**】に決定



【具体化・製作】★★宇宙へ行こう！！★★



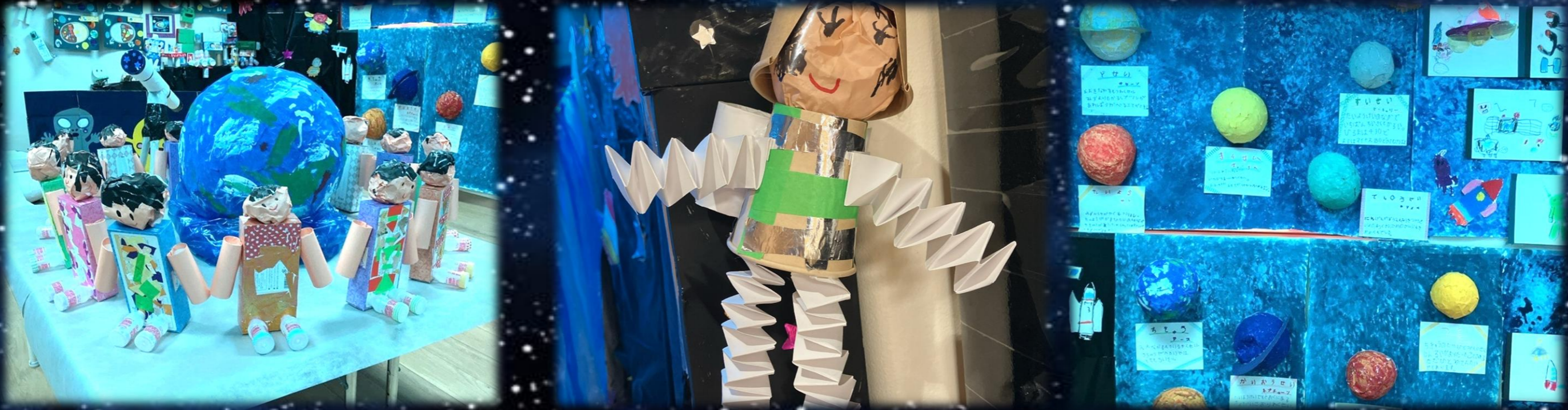
「宇宙までどうやっていく?」「何が必要?」「宇宙人はいる?」具体的な製作がスタート!

スペースシャトル・ロケット作り:段ボールを使いみんなが乗れるようにしよう。

惑星・宇宙人・UFO・宇宙飛行士・ブラックホール:いろいろな素材を使いたい。



【表現力・創造性】 ★★たいよう組の宇宙★★



いよいよ待ちに待ったこどもまつり！たいよう組が宇宙に大変身！！

壁には月へ行く宇宙飛行士や惑星、宇宙人が。

みんなで意見を出し合いながら、毎日少しずつ進めてきた宇宙プロジェクト。

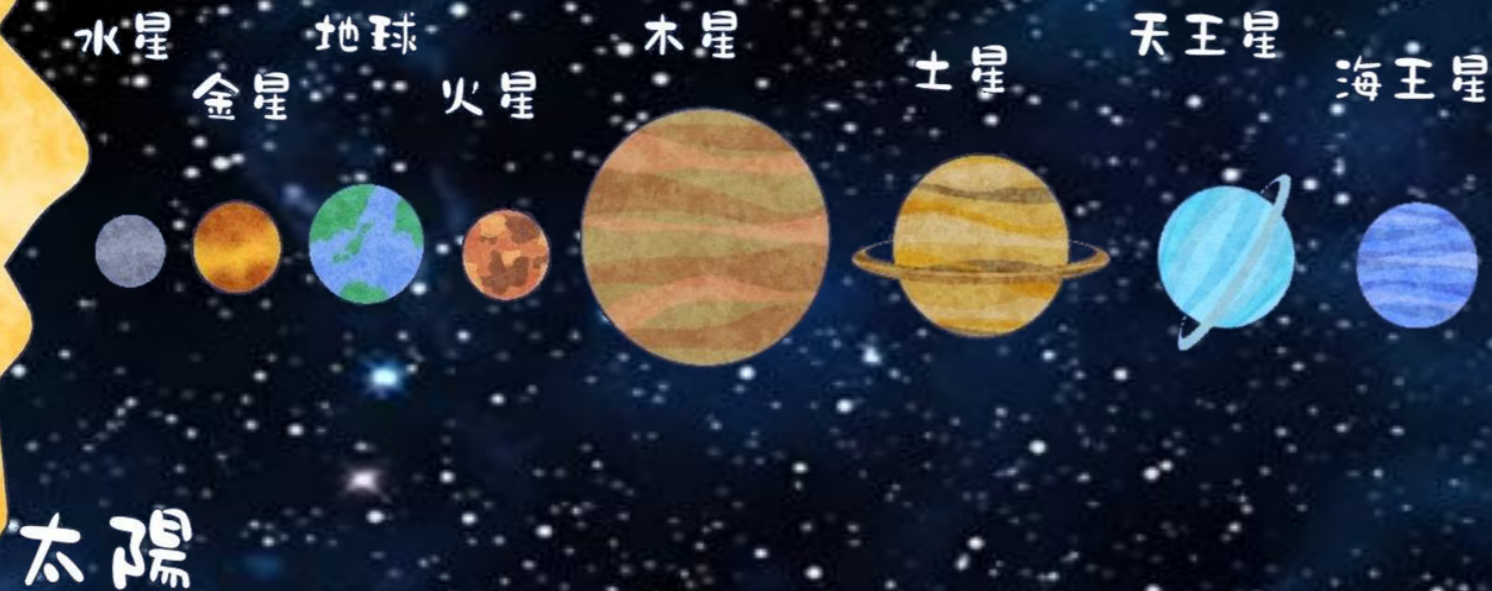
達成感いっぱいな子どもたちの姿を見ることができました。

【共有・発展】 ★★こどもまつり「たいよう組の宇宙」★★



この日を楽しみにしていた他クラスのお友だち。
スペースシャトルに乗ったり、望遠鏡をのぞいたりして大喜びでした
ご招待した介護施設の方も「これ全部作ったの？」とびっくり！
みんなが喜んでくれ大満足のたいよう組さんでした。

★★【子どもたちの変化】憧れから主体的な遊びへ★★



【ゆめ組 惑星のストラックアウト】

たいよう組に刺激を受けたゆめ組。
こどもまつりではみんなで「惑星のストラックアウト」
を作り異年齢交流が見られました。



★★子どもの声にこたえる環境設定★★



「こどもまつり」が終わってから他クラスも宇宙に興味を持ち始め、「プラネタリウムを見て見たい！」の声を受け、保育園でプラネタリウムを再現。満天の星空に大歓声！環境構成の重要性を再認識する機会となりました。



お部屋の中に満点のお星さまが……
「あっ！ながれぼしだ！」「きれい❤️」と
いつもと違うお部屋に子どもたちは大喜び！

★★ラキュー・レゴで表現 宇宙の世界★★



こどもまつり後も「宇宙を残したい」と考えた子どもたちは

ラキュー・レゴでロケット・宇宙ステーション作り。

こどもまつりが終わっても宇宙への探求心が止まることはありませんでした。



★★秋・冬の星座★★

星空を学んでいくと季節によって、星空が移り変わっていくことを発見！！冬の夜空を体感するために、再び訪れた冬のプラネタリウム。前回と明らかに違う「視点の変化」に驚かされました。春には「やじるしくん」を喜んでみていた子どもたちが、今回は冬の星座や季節による星配置の違いを自ら発見し楽しんでいました。「宇宙はすてき！」「宇宙は不思議！」という振り返りからは知的好奇心が「発見する喜び」へと確かな成長を感じるひと時となりました。



★★宇宙コーナー★★



他クラスのお友だちが、いつでも宇宙のことを調べられ、知ってもらえるように・・・

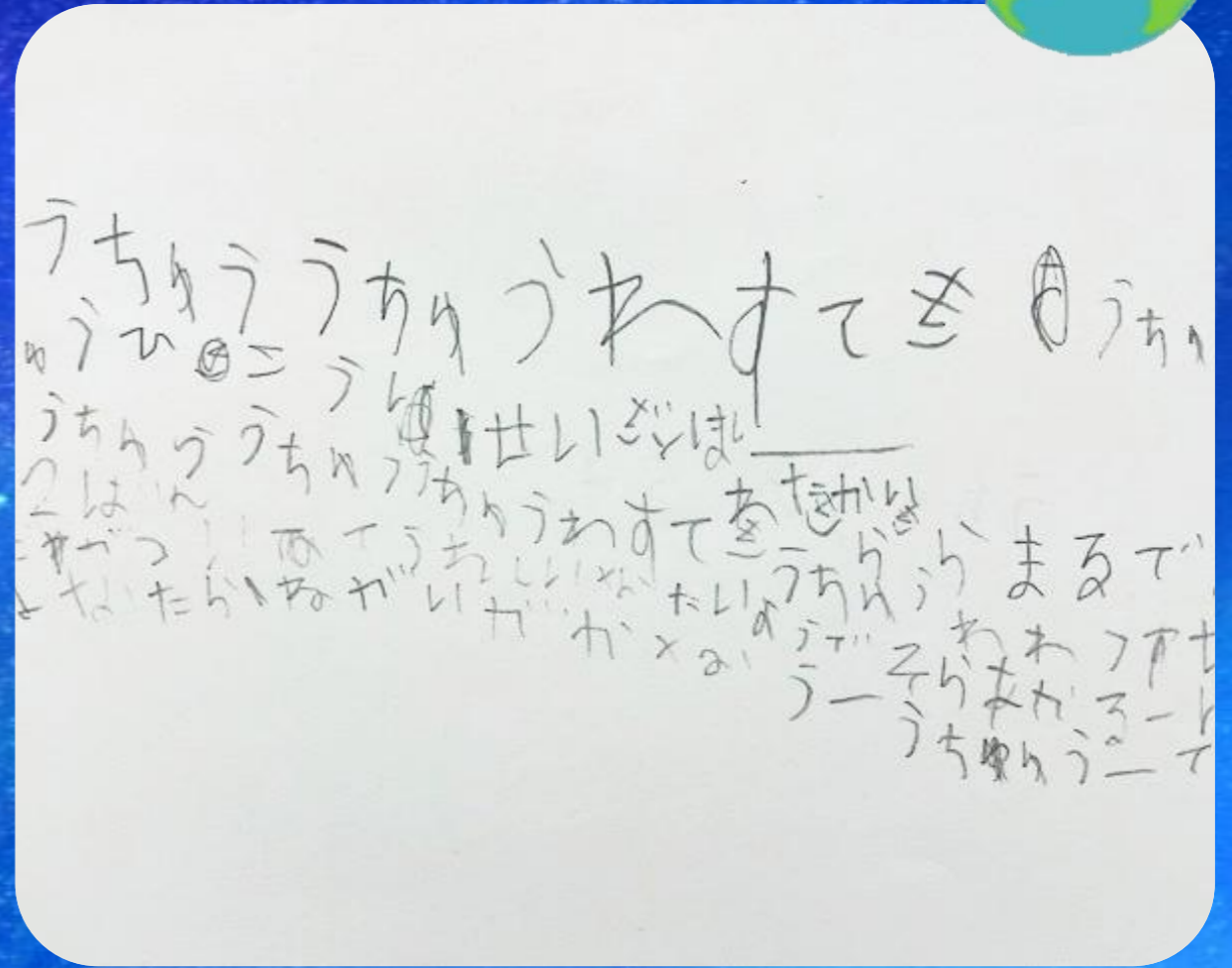
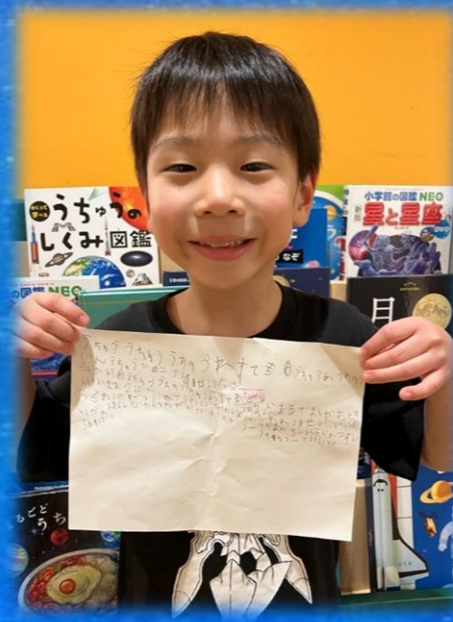
「これはなあに？」「これはどせいだよ」などたいよう組さんが教えてあげる姿が見られます。

興味が高まってきたゆめ組さんは、図鑑の世界から飛び出しプラネタリウム見学を計画中。





「うちゅうせんのうた」をうたっていたたいよう組さん。「他にもあるといいね！」の先生の一言を聞いて「うちゅうのうた」を考えてくれました。早速曲をつけてみんなで歌うことに♪♪



★★課題と今後 改善点や展望★★

【課題・今後】子どもの興味に関連する図鑑や素材の提供が追いつかない場面があったので、タイムリーに提示ができるように準備が必要だった。

今後は自ら「二次調査」を行なえる環境をより充実させたい。

【改善点・展望】意図的な異年齢交流の仕組みを整え異年齢交流が深まるように工夫を行う。

宇宙への興味を「自分たちの住む地球」へと還元し、身近な自然や環境を大切にするという意識(SDGs)と視点を広げ発展させていきたい。



★★エピローグ★★

始まりは1冊の図鑑でした。

「宇宙って何だろう？」という素朴な疑問から始まった取り組みは子どもたちの手で驚くほどの広がりを見せました。仲間と話し合い、試行錯誤して形にする過程で、未知を知る楽しさだけでなく「力を合わせれば宇宙さえ創り出せる」という大きな自信を育みました。

子どもたちのエネルギーは無限に広がる宇宙そのものです。これからも子どもたちのロケットがどこまでも飛んでいけるよう一緒にワクワクしながら新しい世界を探索し続けていきたいと思います。



★★おおきくなったら・・・★★

★うちゅうひこうしになりい！！★

うちゅうひこうしに
なって**ロケット**に
のって
ブラックホールを
みたい！！



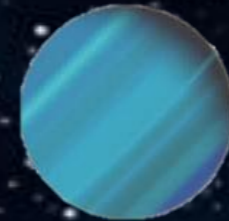
solasto
group

(C) Solasto Corporation. All rights reserved.

こども事業本部VISION : 質で選ばれる業界リーダーへ



ご清聴ありがとうございました



好奇心が 未来を創る

